

土木工学・建築学委員会分科会の設置について

分科会等名：デザインをめぐる知の構築と社会的理解分科会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	土木工学・建築学委員会
2	委員の構成	20名以内の会員又は連携会員
3	設置目的	<p>昨今の社会課題の解決を議論する際に、デザインというキーワードが重要視されている。物理的な空間やものにとどまらずシステムや関係性など不可視な対象を創造する場面において、デザインという行為と考え方が多様な文脈で用いられている。その一方でデザインは、未だ単なる形態意匠上の付加価値であると矮小化され、特に公共分野での重要性が理解されていない現状もある。</p> <p>そのため本分科会では、第25期「都市・地域デザインの多様なアプローチ分科会」における主に建築、都市分野でのデザイン概念に関する議論を踏まえながら、分野を拡大してデザインの概念と意義を俯瞰した上で、地域社会に生きる人々のエンパワーメントを下支えする環境、空間、インフラの創造のための知としてのデザインを再定義し、その社会的理解を広げるための議論を進める。土木工学・建築学以外の分野からも多様な視点の研究者の参加を期待する。</p>
4	審議事項	<ol style="list-style-type: none"> 1. 多様な文脈におけるデザインの概念の背景と意義の整理 2. 公共的な環境、空間、インフラへの取組におけるデザインの再解釈 3. デザインの社会的理解のための取組のあり方に係る審議に関すること
5	設置期間	令和6年1月25日～令和8年9月30日
6	備考	